

科目番号	2	科目名	日本と世界の文化																			
英文科目名																						
大学・短期大学名	滋賀		大学																			
連絡先	滋賀大学学務課総務係																					
	TEL :	0749-27-1017	FAX :	0749-24-5122																		
担当教員	江崎 麻里 ( 教育 学部 非常勤講師 )																					
実施方法	対面授業		遠隔授業 対面・遠隔併用																			
教室名	大講義室	会場	大津キャンパス																			
授業期間	2024 年 8 月 26 日 ( 月 ) ~ 2024 年 8 月 29 日 ( 木 ) <毎週 曜日> 時限・講時 8 : 50 ~ 16 : 00																					
超過時の選考方法	書類により選考																					
成績評価方法	定期試験 ( 筆記 )	40		%																		
	レポート試験 ( 期末 )			%																		
	平常点 ( 出席・授業態度 )	60		%																		
	その他 ( )			%																		
別途負担費用	なし		あり( )円																			
その他特記事項																						
<p>&lt;講義概要・到達目標&gt;</p> <p>【授業の目的と概要】 「フランケンシュタイン」とは怪物の名前ではなく、それをつくった科学者の名前であることをご存じですか。</p> <p>この科目は、19歳のうら若きイギリス人女性が著した小説『フランケンシュタイン』を精読し、イギリスの文化を知る授業です。 大勢で集まって文学作品を読む意義は、ひとりで読んでいては気づくことのできないさまざまな「読み」(視点)を獲得することにあります。ふだん文学は読まないという人も、かの有名なモンスターがどのようにして生まれたのか、その経緯をたどりながら、異文化に親しんでみませんか。</p> <p>授業形態は「対面授業」です。 授業は、グループに分かれてディスカッションを行い、発表し、互いに評価しながら、作品を読み進めます。議論がどこに向かうのか、それは今夏集う受講生次第です。適宜、作品理解の助けとなる情報を、映像資料を軸にして紹介します。</p> <p>【授業の到達目標】 異国の文学を「読む」ことを楽しみ、その思いを明確に表現し、伝えられるようになること。また、他者の意見を理解して、さまざまな視点を獲得し、多角的な分析ができるようになること。</p> <p>【事前学習・事後学習など授業時間外の学習】 その場ではじめて作品を読んでいては、意見を言うことができないので、事前に作品を読了しておくことが受講条件です。英語文学ですが、页数も多く、英語を専門としていない受講生のことも考えて、教科書は日本語訳を指定しました。必ず、予習をして授業に臨みましょう。 目安として、各区分で三か所以上、おもしろいと思うところとその理由、共感するところとその理由、異国情緒を感じる場所、発見したこと、疑問点など、ノートに書き出して持ってきてください。 具体的に、初日に第一章(pp.23-66)を扱って「読み方」を実践します。詳細は、SUCCESS で連絡しますので、講義期間前と期間中は特に注意して SUCCESS を見るようにしてください。</p> <p>1時限あたり事前学習に3時間、事後学習に1時間</p>																						
<p>&lt;授業スケジュール&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>月日</th> <th>テーマ・キーワード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>8 月 26 日</td> <td>1日目 1限 作品を「読む」とはどうか 授業の目標を確認しよう</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>8 月 26 日</td> <td>1日目 2限 「小説」とは何か</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>8 月 26 日</td> <td>1日目 3限 メアリ・シェリーの人生</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>8 月 26 日</td> <td>1日目 4限 さっそく第一章(pp. 23-66)を「読んで」みよう</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>8 月 27 日</td> <td>2日目 1限 第三章から第五章まで(pp. 78-117) ディスカッションと発表</td> </tr> </tbody> </table>					回	月日	テーマ・キーワード	1	8 月 26 日	1日目 1限 作品を「読む」とはどうか 授業の目標を確認しよう	2	8 月 26 日	1日目 2限 「小説」とは何か	3	8 月 26 日	1日目 3限 メアリ・シェリーの人生	4	8 月 26 日	1日目 4限 さっそく第一章(pp. 23-66)を「読んで」みよう	5	8 月 27 日	2日目 1限 第三章から第五章まで(pp. 78-117) ディスカッションと発表
回	月日	テーマ・キーワード																				
1	8 月 26 日	1日目 1限 作品を「読む」とはどうか 授業の目標を確認しよう																				
2	8 月 26 日	1日目 2限 「小説」とは何か																				
3	8 月 26 日	1日目 3限 メアリ・シェリーの人生																				
4	8 月 26 日	1日目 4限 さっそく第一章(pp. 23-66)を「読んで」みよう																				
5	8 月 27 日	2日目 1限 第三章から第五章まで(pp. 78-117) ディスカッションと発表																				

6	8月27日	2日目 2限 身ごもる物語 当時の出産事情
7	8月27日	2日目 3限 第六章から第八章まで(pp. 117-166) ディスカッションと発表
8	8月27日	2日目 4限 人が人を裁く 死刑を執行する国
9	8月28日	3日目 1限 第十章から第十二章まで(pp. 177-209) ディスカッションと発表
10	8月28日	3日目 2限 崇高と美の起源
11	8月28日	3日目 3限 第十三章から第十五章まで(pp. 210-243)と第十七章(pp. 258-267) ディスカッションと発表
12	8月28日	3日目 4限 人は見た目が9割
13	8月29日	4日目 1限 第二十二章から第二十四章まで(pp. 327-371) ディスカッションと発表
14	8月29日	4日目 2限 フェースリ「夢魔」
15	8月29日	4日目 3限 結末を「読む」まとめの記述試験
<p><b>&lt;教科書・参考書&gt;</b></p> <p><b>【教科書】</b>  ISBN 9784334752163  書名 フランケンシュタイン  著者名 シェリー 著,小林章夫 訳  出版社 Oxford University Press  出版年 2008</p> <p><b>【参考書】</b>  ISBN 9780199537167  書名 Frankenstein  著者名 Shelley  出版社 Oxford University Press  出版年 2008</p> <p><b>【教材に対する補足情報】</b>  教科書の小林章夫訳は読了と必携が受講条件です。  参考書の原書は、興味がある方はぜひ、入手してください。原文が必要な箇所は随時、プリントを用意します。  同じ出版社でも版が異なると、頁数・行数が異なりますので、購入の際は気をつけましょう。</p>		